

事業者名: 美保関地区活性化協議会、(有)丸谷新市建築設計事務所

展示住宅等の建設地住所: 島根県松江市美保関町美保関352

事業者連絡先: 0852-73-0420

事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

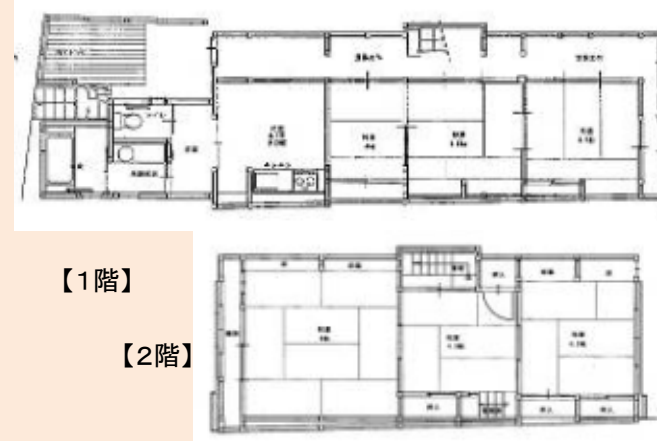
総事業費: 2,647万円(うち補助金2,300万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ) ③改修

<外 観>



<平面図>



<1階内部>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積
(1階)53㎡、(2階)43㎡
- ②外観
・屋根をいぶし瓦葺き、壁を漆喰調仕上げにして、江戸時代の民家の外観を再現
- ③構造の特徴
・耐震壁の設置、ベタ基礎新設により耐震性を強化
・防火構造の外壁、住宅用火災報知設備と非常用照明の設置、オール電化により安全性を向上
- ④断熱性能
・屋根、床に高密度ポリスチレン断熱材を使用して断熱性を強化
- ⑤その他
・段差解消、階段手摺りの設置によるバリアフリー化
・自然素材使用による環境への配慮
- ⑥展示期間: 平成22年4月～平成29年3月

<生活体験施設の特徴>

江戸時代の古民家を、現代の建築・環境技術で超長寿命住宅へ再生し、美保関の歴史や伝統的な文化、漁村の暮らしなどの体験を通じてUIターン者の増加、空家解消を目指しています。

(生活体験メニュー)

- ①漁村の暮らし体験
- ②まち歩き歴史体験

<2階内部>



<平成22年度の成果>

- ①生活体験者数
(平成22年4月～平成23年3月): 448名
- ②来場者又は生活体験者の主な声
○伝統行事や文化に触れることで、美保関の深い歴史を知ることが出来た。
○豊かな自然とゆるやかな時間の流れの中で、田舎暮らしの良さを感じることが出来た。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ都道府県名: 島根県)

事業者名: 有限会社 住宅産業

展示住宅等の建設地住所: 島根県益田市横田町811-2

事業者連絡先: 0856-31-5250

事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 2,800万円(うち補助金2,480万円)

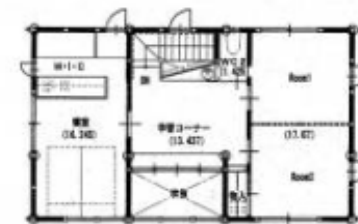
基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



【1階】



【2階】



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積: (1階) 73.1㎡、(2階) 49.41㎡
- ②外観: 杉板及び漆喰を使用した和風住宅
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・木造2階建(柱-120角)
 - ・SW工法(高気密、高断熱住宅)



④断熱性能:

- ・Q値-2.67(w/m²k)
- ・μ値-0.076
- ・C値-0.61cm²/m²
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月

<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ① 高気密、高断熱工法を取り入れた和風建築住宅
- ② 屋根は石見地方特有の石州赤瓦を使用、また木材については県産材を使用した長期優良住宅
- ③ 蓄熱式暖房を取り入れたランニングコストの低いエコ住宅

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 273名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - ……木の香りが良く、木材も丈夫で落ち着く
 - ……建物内の暖かく高気密、床暖房に関心
 - ……家の中も空気がきれい

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ都道府県名: 島根県)

事業者名:(株)リンケン

展示住宅等の建設地住所: 島根県益田市東町口881-1

事業者連絡先: 0856-79-2535

事業の種類: ①展示住宅、 ②生活体験施設

総事業費: 3,060万円(うち補助金2,786万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、 ②新築(長寿命化普及タイプ、 ③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

①床面積:(1階) 100.5㎡、(2階) 24.005㎡

②外観: 屋根 ガルバ鋼板+石州瓦
壁: 地元杉材貼り+漆喰塗

③構造(部位毎の建材、寸法等):

柱	地杉	120×120
桁	"	120×240 ~361
梁	"	120×240 ~361
土台	桧	120×120

④断熱性能: 省エネルギー等級 4

天井 ロックール 200mm
壁 ロックール 100mm

⑤展示期間: 平成22年4月 ~ 平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

①高津川流域材をふんだんに用いた木の家

②スケルトンインフィル手法でライフスタイルの変化に対応できるプラン。

③太陽熱、光利用のハイブリッドパッシブソーラー住宅で省エネを図ると共に、薪、ペレットストーブで燃料の地産地消を推奨する。

<平成22年度の成果>

①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 261組

②来場者又は生活体験者の主な声:

- 木の家で、明るくて解放感があり広々とした空間が良かった。
- 将来住宅を建てるその時の参考にしたい。

事業者名:海士町

生活体験施設等の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字福井771(海の家)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

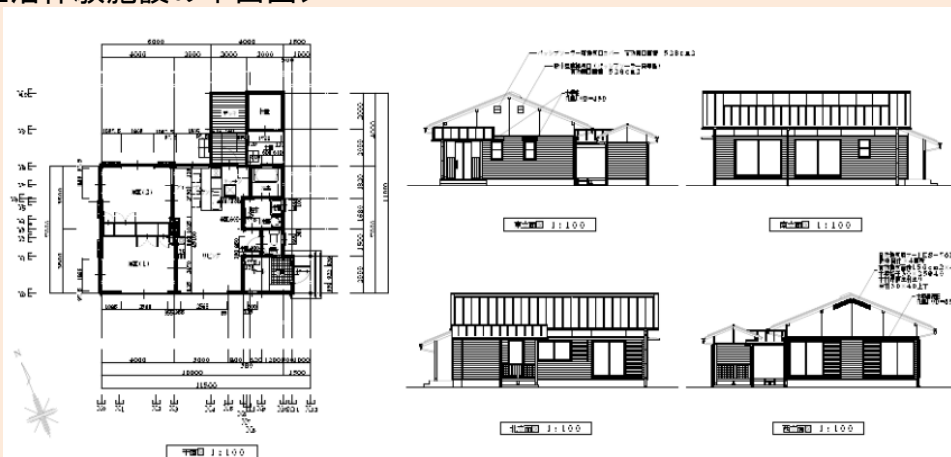
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,584万円(うち補助金2,363万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋耐摩フッ素樹脂鋼板葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・地盤の許容応力度20kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松255×225)
 - ・棟木(杉105×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・窓、玄関戸(複層ガラスA6)
 - ※真南:遮熱複層ガラス侵入率0.66未満
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①OMソーラーシステムによる自然エネルギーの利用
 - ・冬の日中は屋根の空気層で温められた空気を室内へ取り込む。
 - ・夏の夜は冷えた外気を室内へ取込み、室内の暖かい空気を室外へ放出。
- ②住宅性能表示評価における先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③地域の材と技術を活かすとともに景観への配慮
 - ・構造材や板材に県産材を使用。
 - ・地域の伝統的建物の船小屋をイメージしたトラスト構造。
 - ・周辺住宅に配慮した切妻屋根に杉板張り

<平成22年度の成果>

- ①生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 1名
- ②生活体験者の主な声:
 - 窓を閉めるだけでも寒さを抑制できるがOMを使えばさらに効果がある。
 - 窓が海側に面してたくさんあり明るくて、非常に景色がよい。
 - 夏の日中はエアコン無しでは暑い、窓を閉めれば静かなので赤ちゃんはよく眠る。

事業者名:海士町

生活体験施設の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字福井272-5(里の家A棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

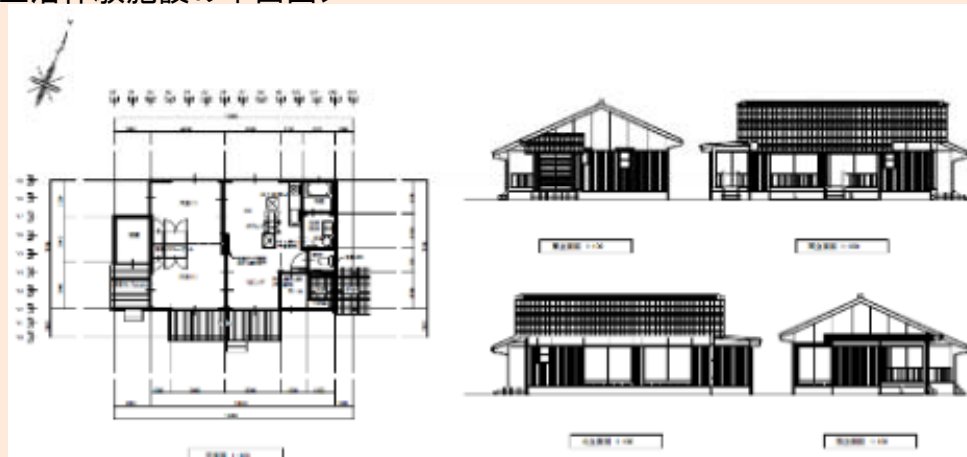
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,506万円(うち補助金2,293万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松256×225)
 - ・棟木(杉105×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・窓、玄関戸(複層ガラスA6)
 - ※真南:遮熱複層ガラス侵入率0.66未満
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③アウトドアリビングの提供
 - ・住宅間にウッドデッキを設けるとともに室内の通風を配慮することで心地よい風の流れと、島の自然を楽しめる空間を提供する。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 1名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - ……遮音性がたかくて家の中が静かである。
 - ……ペアガラスのため窓を閉めれば冬場でも寒さが気にならない。
 - ……窓が大きくて明るいが既成品のカーテンでは短くて合わない。

事業者名:海士町

生活体験施設の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字福井272-5(里の家B棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

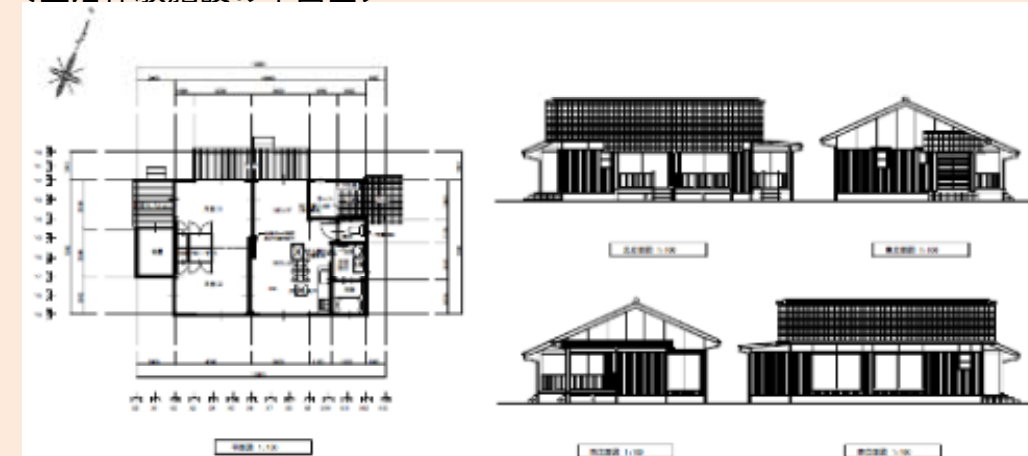
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,506万円(うち補助金2,293万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松256×225)
 - ・棟木(杉105×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・窓、玄関戸(複層ガラスA6)
 - ※真南:遮熱複層ガラス侵入率0.66未満
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③アウトドアリビングの提供
 - ・住宅間にウッドデッキを設けるとともに室内の通風を配慮することで心地よい風の流れと、島の自然を楽しめる空間を提供する。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月):2名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - ……窓を閉めれば防音性が高い。
 - ……バリアフリーのおかげで夜暗くても安心して動ける。
 - ……窓が大きいので部屋が明るい。

事業者名:海士町

展示住宅等の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字海士2905(山の家A棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

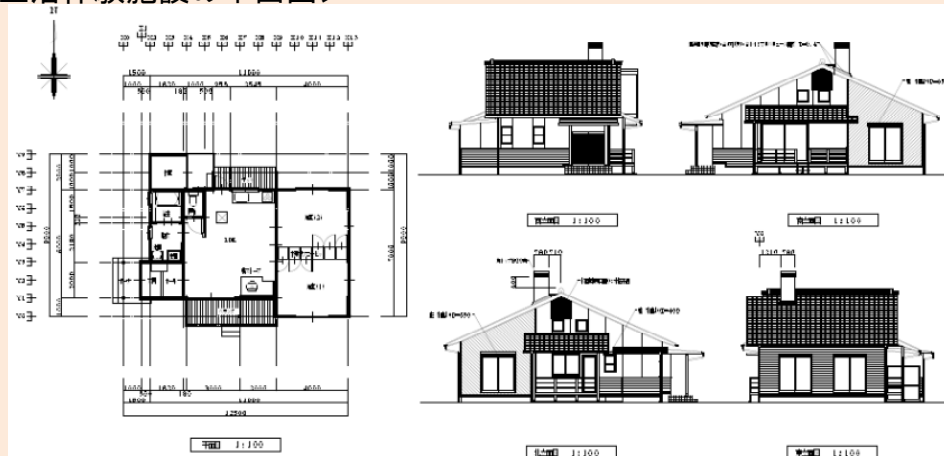
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,544万円(うち補助金2,328万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・耐震等級2
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松240×210)
 - ・棟木(杉120×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③省エネルギー効果の取組と構造耐久性の維持管理向上
 - ・薪ストーブによる暖房と換気システム
 - ・構造材の室内露出により維持管理を容易にした

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 1名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - 暖炉があってよい。薪は森組から間伐材をもらえるので手間がかからない。全ての住宅についていれば森林の需要が増えて山にとっても、町の経済にも良くなると思う。
 - 天井が高く窓を開ければ夏も涼しい。

事業者名:海士町

展示住宅等の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字海士2906(山の家B棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

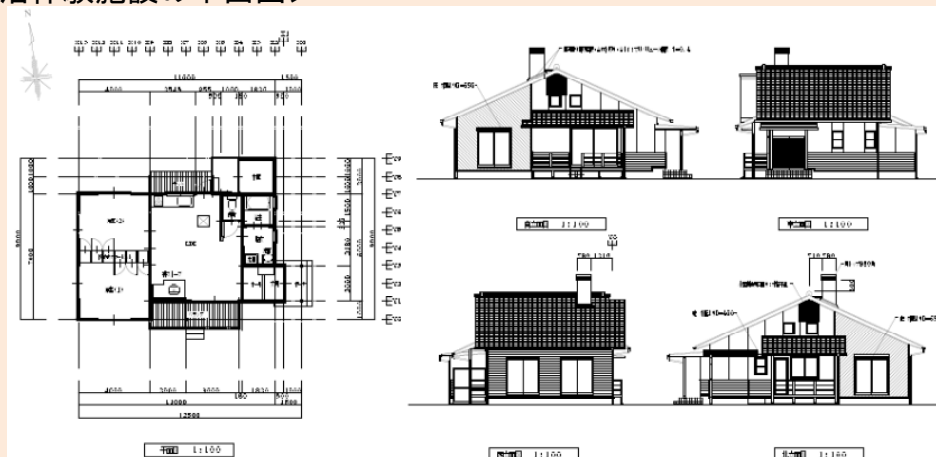
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,544万円(うち補助金2,328万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修

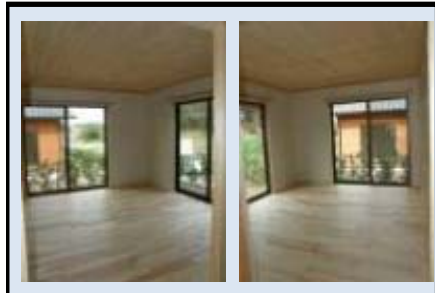


＜生活体験施設の平面図＞



＜生活体験施設の仕様等＞

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・耐震等級2
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(杉120×120)
 - ・棟木(杉120×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



＜生活体験施設の特徴＞

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③省エネルギー効果の取組と構造耐久性の維持管理向上
 - ・薪ストーブによる暖房と換気システム
 - ・構造材の室内露出により維持管理を容易にした

＜平成22年度の成果＞

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月):2名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - 暖炉があって素敵な家ですが火を使うのが怖くてあまり使っていません。
 - 窓を閉めると外の音がかなり遮断できるので赤ちゃんを寝かせるのによいです。
 - 機密性が高いそうなので、うちではムカデがでたことはなく安心です。